

すこやかちゃん



目黒 暖ちゃん
(つくし野・1歳3カ月)
パワフルで好奇心旺盛!
名前のように、心があたたかくて人を思いやれる
優しい子に育ってね◎



川村 蒼太ちゃん
(柴崎台・1歳4カ月)
元気いっぱいヤンチャ坊主! パパ似かな? (笑)
強くて優しい男にな~れ◎
幸せをありがとう!!

私立幼稚園預かり保育料助成金の前期分(平成30年4月~9月利用分)申請を受け付けています

お子さんを幼稚園(認定こども園は除く)に通園させながら、仕事などを行っている方の子育てとの両立を支援するため、幼稚園の預かり保育料の一部を助成します。

対象 市内在住で、お子さんが通園している市内の私立幼稚園(認定こども園は除く)で実施している預かり保育を下表のいずれかの理由で利用している保護者

預かり保育利用の理由	理由を証する書類(父・母)
就労・就学 1日3時間以上かつ月12日以上就労または就学(就労日・登校日の利用分のみが対象)	就労証明書(様式あり) 在籍証明書、カリキュラム表など
傷病・疾病 長期(おおむね1カ月以上)にわたる入院や療養、または精神や身体に障害を有する場合	診断書など(期間・理由必須)
妊娠・出産 出産の準備や出産後の休養が必要な場合(出産予定月とその前後それぞれ2カ月間)	母子手帳の写し
介護・看護 長期(おおむね1カ月以上)にわたる疾病、または精神や身体に障害を有する同居の親族を常時介護・看護をしている場合	診断書など(期間必須)
災害の復旧作業 震災・風水害・火災その他の災害の復旧作業にあたる場合(災害発生日から1カ月以内)	り災証明書の写しなど

提出書類 ①我孫子市私立幼稚園預かり保育料助成金申請書・請求書②幼稚園預かり保育月別利用状況個人表③預かり保育を利用する理由を証明する書類(父・母の分)④申請用チェックリスト※各様式などは、幼稚園・各行政サービスセンター・保育課で配布。市ホームページからダウンロード可

提出先 10月19日(金)必着で保育課(市役所西別館2階)に持参・郵送(〒270-1192我孫子市役所保育課〈住所省略可〉)または必ず封筒に入れて各行政サービスセンターに期限内に持参※期限を過ぎると受付できませんのでご注意ください。☎ 保育課・内線322

子ども発達センター 子育てセミナー 子どもたちの歯磨き・お口の中のケアのポイント

日時 10月31日(水)午前10時~11時30分
場所 子ども発達センター多目的ホール
講師 高木伸子さん(医療法人たかぎ歯科院長)
対象・定員 子育て中の保護者、先着60人※託児あり
費用 無料 **持ち物** 下足入れ
申・問 9月18日(火)~10月1日(月)までに電話または子ども発達センター☎7188-0472※駐車スペースに限りがあります。公共交通機関のご利用ください。※湖北・天王台駅までのバス送迎あり

子育て支援センター プレパママ講習会

赤ちゃんとの生活が始まるよ! ~赤ちゃんを迎えて楽しく育児をしよう~

日時 10月16日(火)午前10時30分~11時30分
場所 にこにこ広場(アビエクフォーレ2階)

内容 赤ちゃんを知ろう、産後の生活・育児について、おもちゃ作り
講師 あびこ助産師専門学校

対象・定員 これからお子さんが生まれる方。これから赤ちゃんを迎えたい方。先着20人※夫婦・お子さん連れでの参加可

費用 無料

申・問 にこにこ広場☎7185-8882(火曜日を除く午前10時~午後5時)



楽しむパパを楽しもう enjoy/パパ応援プロジェクト(出生~就学前)



はじめてのラグビー体験

~お子さんとラグビーの世界を体験してみませんか~

日時 10月28日(日)午前10時~11時30分(受付9時30分~)※雨天中止

場所 NECグリーンロケッツホームグラウンド(NEC我孫子事業場内)

内容 足じゃんけん、ラグビーボールリレー、手つなぎ鬼&しっぽ取りゲーム、NECグリーンロケッツの選手によるラグビーパフォーマンスなど

講師 NECグリーンロケッツ、あびこラグビースクールコーチ、我孫子市ラグビーフットボール協会

対象 平成24年4月2日生まれ~平成27年4月1日生まれのお子さんとパパ※家族は指定の場所で応援可※自己のケガを補償する傷害保険には加入していません。心配な方は各自でご加入ください。

定員 先着100組(市内在住・在園・在勤の方優先)

費用 無料

持ち物 動きやすい服装(ベルト着用不可)、運動靴(見学含め全員)、タオル、飲み物

申 10月10日(火)までにQRコードから申し込みください。

問 子育て支援センター☎7185-1915



子育てQ&A 115

弱視

Q 2歳10カ月の子どもがテレビを見るとき、注意してもいつも近くで見えてしまいます。視力が悪いのでしょうか。

A 注意してもいつもテレビを近くで見ている場合、よく見えていないことも考えられるので眼科を受診してください。子どもの視力は、毎日両目を使ってものを見ることで発達しますが、まぶたがさがっていたり、片方の目の位置がずれていたり、きちんと網膜にピントが合わない場合、視力の発達が止まったり遅れたりします。これを弱視といい、眼鏡やコンタクトで矯正しても十分な視力が得られなくなることがあるため、早期発見・治療をすることが大切です。子どもは「見えない」と訴えることがほとんどありません。まぶたがさがっているなどの症状があれば発見しやすいですが、ものにぶつかりやすい、転びやすい、目の前の小さなものをつかみ損ないやすい、ぬり絵やお絵かきをするとすぐ飽きてやめてしまうなどがある場合も、弱視の疑いがあるので早めに眼科を受診しましょう。

問 健康づくり支援課☎7185-1126

